

ウェブサイトによる分析結果報告書の作成方法

1. はじめに

この「説明書」は、令和2年度環境測定分析統一精度管理調査における参加者専用ウェブサイトによる分析結果報告書の作成方法について記述しています。

1-1. ウェブサイトへ記入できる分析結果報告書の種類

ウェブサイトへ記入できる分析結果報告書は以下の17種類があります。

- 分析結果報告書 [1] 模擬排水試料 (COD)
- 分析結果報告書 [2] 模擬排水試料 (BOD)
- 分析結果報告書 [3] 模擬排水試料 (全窒素)
- 分析結果報告書 [4] 模擬排水試料 (亜硝酸性窒素)
- 分析結果報告書 [5] 模擬排水試料 (硝酸性窒素)
- 分析結果報告書 [6] 模擬排水試料 (アンモニア性窒素)
- 分析結果報告書 [7] 模擬水質試料 (シマジン)
- 分析結果報告書 [8] 模擬水質試料 (イソプロチオラン)
- 分析結果報告書 [9] 模擬水質試料 (フェノブカルブ)
- 分析結果報告書 [10] 模擬水質試料 (フィプロニル)
- 分析結果報告書 [11] 模擬水質試料 (その他の農薬)
- 分析結果報告書 [12] 模擬大気試料 (PM2.5の模擬分解液) (ニッケル(Ni))
- 分析結果報告書 [13] 模擬大気試料 (PM2.5の模擬分解液) (亜鉛(Zn))
- 分析結果報告書 [14] 模擬大気試料 (PM2.5の模擬分解液) (鉄(Fe))
- 分析結果報告書 [15] 模擬大気試料 (PM2.5の模擬分解液) (鉛(Pb))
- 分析結果報告書 [16] 模擬大気試料 (PM2.5の模擬分解液) (アルミニウム(Al))
- 分析結果報告書 [17] 模擬大気試料 (PM2.5の模擬分解液) (その他無機元素)

1-2. ウェブサイトからの記入期限

ウェブサイトへの記入期限を以下に記します。

- ・ウェブサイトへ記入締切：令和2年9月7日(月)
- ・用紙記入による提出締切：令和2年8月31日(月)(必着)

提出期限の前日～当日は、アクセスが頻繁に行われ、サーバがビジー状態となることが予想されます。提出期限に余裕をもって入力いただくようにお願いします。

期日を過ぎますと、記入が出来なくなりますのでご注意ください。期日までに「3-8. 報告書記入確定」に記されている手順に従い、記入データを確定して下さい。

1-3. 推奨ブラウザ

ウェブサイトの記入には Internet Explorer 11 以上を推奨致します。

1-4. 通信の暗号化について

ウェブサイト記入において、分析参加者専用ページは SSL（インターネット上でデータを安全に送るための技術）に対応しています。「報告書作成変更画面」や「報告書確認表示画面」を開くときなどに次のようなメッセージが表示されることがあります（ブラウザの種類やバージョンによりメッセージの内容などが異なる場合があります）。

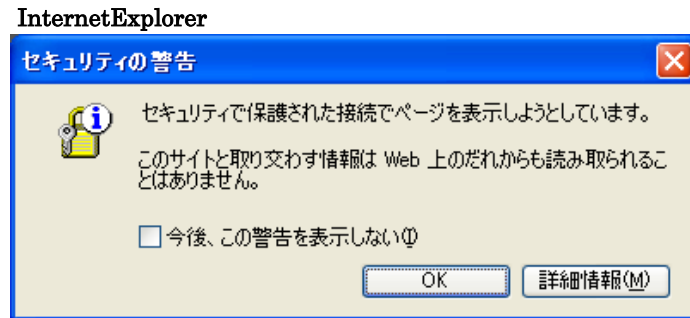


図 1.1 セキュリティの警告メッセージ画面

これは、安全に通信できることを示すメッセージです。作業を継続するために「OK」ボタンを押して下さい。